

KITAQ MISSION START!

一般技術員 電気



上下水道局 西部浄化センター (平成27年度入職)

入職後の経歴		
平成27年度	入職	建築都市局 電気設備課
平成30年度	異動	技術監理局 技術企画課
令和元年度	組織再編に伴う異動	技術監理局 技術支援課
令和3年度	異動	上下水道局 西部浄化センター



Q 北九州市役所を志望したきっかけを教えてください。

A もともと全国に支社のある民間企業に電気技術者として勤めていました。全国転勤を3~5年で繰り返すため、安定した働き方を求めて地元の福岡県内での転職を検討していました。その時に、北九州市には技術職員の募集があると友人から教えてもらい、調べたところ電気職の試験区分があったため、志望しました。

Q 現在担当している業務の内容を教えてください。

A 若松区の下水処理を行っている北湊浄化センターとその系列ポンプ場において、施設の機能を維持するために必要な設備修繕や更新工事の設計および発注を行っています。

Q 業務に取り組む中で、どのような点に仕事のやりがいや面白さを感じますか。

A 社会インフラである下水道施設の維持管理は、目に見える派手さはないかもしれませんが、自分の業務が市民生活に大きく影響することがあるため、万が一の場合のフォローアップや市民と関係者の安心安全を考慮した業務の進め方が必要となります。考えることが多い分、新たな視点の獲得や成長の機会に恵まれている点が面白く、やりがいを感じます。

Q 北九州市職員として働いていて、自分自身が成長したと感じる点を教えてください。

A 事務職員や施設管理者と工事請負業者の間を取り持つ役目が多く、事前の連絡やケースごとに何が起ったら何をすればよいかを考えておくことが重要です。様々な人と関わり、多少のトラブルも周囲の助けを借りながら解決方法を探り、無事に一連の業務をやり遂げた時に、自身の成長を確かに感じました。

Q 職場の雰囲気や働きやすさについて教えてください。

A 課内の風通しが良く、会話もしやすいです。特に技術監理局は、部長や局長とも顔を合わせて言葉を交わす機会が多く、局のビジョンや目標が見えやすかったように思います。多様な働き方に対応できるのも、職場のコミュニケーションが円滑に行えているからだと思っています。

Q 北九州市役所で働くことに興味を持つ皆様に向けて、メッセージをお願いします!

A 北九州市技術職員の職場と業務は、皆さんの想像以上に多岐にわたっています。いろいろな業務を通じて自分の適性を見極め、思いもよらない得意分野を発見できることもあります。DXの推進にも積極的で、日常点検に必要なドローンの操作技術も身に付けることができました。また、フレックスタイム制を含めた様々な制度が充実しているので、自分に合った働き方を模索できるのも面白いところです。

社会インフラを支える業務を通して成長できます。

MISSION

Q 北九州市役所であなたがクリアしたいミッション(夢)を教えてください。

A 最新技術をいかしたDXで、より働きやすい職場環境を作りたいです。技術系の職場においては、先達の技術継承が大きな課題となっています。属人化しがちな作業現場に関する知識や作業の勘所などをデータとして蓄積し、次代へ手渡せるように、自分ができていることを探してチャレンジしていきます。

